

神話伝説の山里

「高千穂郷」通信

平成19年12月号

(宮崎県西臼杵支庁)

NO.60



夜神楽のシーズン来る!

高千穂町岩戸五ヶ村(日陰)地区の夜神楽の様子(12月1日)

神楽の舞人である奉仕者(ほしゃ)たちは二間四方の神庭(こうにわ)で、太鼓と笛の音に合わせて神々の世界を熱演、町内外から多くの人が訪れ、勇壮な舞を堪能しました。



「七貴神」では神楽の舞人以外に飛び入りで参加を認めている地区もあります



神楽宿の外でも焚き火で暖をとりながら楽しいひとときをすごします



「御神体」は見物客も巻き込む興味深い舞です

高千穂町に伝わる神楽は、天照大神が天岩戸に隠れた折に岩戸の前で天鈿女命が調子面白く舞ったのが始まりと言われていいます。

古くからこの地方に伝承され、秋の実りへの感謝と翌年の豊穰を祈願し、11月中旬から翌年2月にかけて33番が各地区の神楽宿で奉納されます。

平成19年度西臼杵地区SAP冬季大会

西臼杵地区SAP冬期大会が12月17日に高千穂アグリセンターで開催され、4組のプロジェクト発表と2人の意見発表が行われました。この大会は、現場で実践した活動の成果や地域農業・農村に関する意見をお互いに発表しあい、交流を深めることにより、相互の研鑽、仲間づくりを図り、地域農業の担い手としての資質を高め、活力ある農業・農村づくりに資することを目的に毎年開催されているものです。

審査の結果、プロジェクト発表部門では、本願和茂さんを代表とする4人の共同プロジェクト「夏秋トマトのリアルタイム診断」が、意見発表部門では、河内誠さんの「これからが本番！」が優秀賞に選ばれました。選ばれた2組は、西臼杵地区代表として1月に宮崎市で開催される平成19年度宮崎県SAP冬期大会に出場します。

西臼杵地区SAP冬季大会発表者 プロジェクト発表部門

氏名	タイトル
甲斐 純一	裏山放牧場の再起動
工藤 慎一郎	完熟きんかんにおける一番花の結果対策
本願 和茂 馬原 真悟 佐藤 秀章 佐藤 照政	夏秋トマトのリアルタイム診断
甲斐 雅也	紅茶の製造・商品化に向けて

意見発表部門

氏名	タイトル
河内 誠	これからが本番！
興相 汐里	私と農業



プロジェクト発表部門で、市販の試験紙を使って随時トマトの栄養診断を行い、追肥量の調整を行う「リアルタイム診断」を発表する本願さん



意見発表部門で、結婚して川南町から高千穂町に移り農業を行うなかで感じた事や今後和牛の増頭に取り組む決意を発表する河内さん

五ヶ瀬ハイランドスキー場オープン

日本最南端のスキー場「五ヶ瀬ハイランドスキー場」(五ヶ瀬町鞍岡)が12月14日にオープンしました。

五ヶ瀬ハイランドスキー場は、南国宮崎のイメージからは、想像もつかない日本最南端の銀世界、本格的なスキー場です。最長滑走距離1,000mのパラダイスコースと最大傾斜30度のダイナミックコースがあり、初心者から上級者まで楽しむことができます。

晴天時には阿蘇五岳や九重山を始め、祖母山、傾山など九州中央山地の大パノラマをひとり占めできる絶好のロケーション。朝一番の雲海はきっとあなたをハッピーにさせてくれることでしょう。

レストハウスやスキー用品のレンタルも完備していますので、皆さんも気軽にスノースポーツを楽しんでください。

今シーズンは平成20年3月16日まで営業し、6万人の入場を目指しています。



オープニングセレモニーでテープカットする飯干辰己五ヶ瀬町長ら関係者



多くのスキーヤー、スノーボーダーでにぎわう五ヶ瀬ハイランドスキー場



リフトに乗って続々とゲレンデに到着する来場者

「高千穂のこびる大作戦」実施中

こびる研究会（代表：NPO法人天岩戸自然学校）は、「伝統料理は素晴らしい」といくら言っても響かない子供や若者らに楽しく、美味しく、続けられる高千穂の「こびる」の開発を通じて、ふるさとの味のすばらしさを実感し広めることを目的に、昨年様々な活動を行ってきました。

なお、平成20年1月20日には、試作発表会が開催される予定です。



高千穂の食資源調査の様子（8月～）
高千穂町内各地で、昔食べていた「こびる」について聞き取り学びました。

こびる（小昼）とは？

田植えや、刈り干しきり、山仕事・・・。
土と、森と、自然とともに生きてきた私たちの先輩は、朝早くから日が落ちるまで働き、ふるさとを守ってきました。
「こびる」は、そんな労働の中で生まれた軽食のことで、今では「おやつ」を表す言葉として、「こびる」、「こぶり」、「こぶり」などと呼ばれています。



「高千穂のこびる大集合」の様子（10月から11月1回開催）
町内から多くの「こびる」が出品され、アドバイザーとして宮城県の民俗研究家、結城登美雄さんから料理と器を合わせることへのアドバイスなどを頂きました。



試作中の高千穂の新しい「こびる」の1つ
米粉で作ったパンに、にしめの竜田揚げ風をはさんだもの。食べる前に囲炉裏で焼くなど調理法も考えています。

フラワーアレンジ体験学習が行われました

県内の小・中学生を対象に花と接する楽しさを知ってもらおうと、毎年「みやざきの花」普及促進協議会の主催によりフラワーアレンジ体験学習が行われています。

今年の西臼杵地区の対象校は3校で、11月

27日に上野小学校、12月13日に田原中学校で既に実施されており、1月22日には押方小学校で実施予定です。

初めてフラワーアレンジを体験する生徒も多く、講師の説明に耳を傾けながら熱心にアレンジを行っていました。



体験学習の様子
（田原中学校1年生のみなさん）



自信作を手に記念撮影（上野小学校6年生のみなさん）

サンタクロースが五ヶ瀬町保育所を訪問

五ヶ瀬町商工会青年部（興梠信二郎部長）は、青年部員等がサンタクロースに扮して、五ヶ瀬町内の保育所を訪問する事業を12月21日に実施しました。

三ヶ所保育所（岡田智子所長、52人）には、五ヶ瀬中等教育学校外国語指導助手のジェレミー・バーグさんがサンタクロースに扮して訪れ、園児たちの質問に答えたり、園児たちにお菓子のプレゼントを手渡しました。

園児たちからは、サンタクロースにお礼の歌をプレゼントしました。

園児たちは大喜びでした。



サンタクロースに質問する三ヶ所保育所の園児たち



園児たちからサンタクロースにお礼の歌をプレゼント

ふるさと高千穂ぬくもりランチ

高千穂町内の全小・中学校14校では、12月5日から7日までの3日間で高千穂町産の食材を使った学校給食「ふるさと高千穂ぬくもりランチ」が行われました。

これは、「ふるさとを愛し、感謝の気持ちで食事のできる心も体も豊かな人に成長して欲しい」との願いから、高千穂町が県の補助を受けて行ったものです。

町内の小・中学生1,128名が「高千穂米のごはん」、「高千穂牛のすき焼き煮」、「ほうれん草のごま和え」、「生椎茸と里芋の南蛮」をおいしそうにいただきました。



地元食材を使ったおいしそうな「ふるさと高千穂ぬくもりランチ」



給食を楽しんでいる高千穂小学校の子どもたち

西臼杵観光振興プロジェクト決定

国が地方の雇用創出などの活性化を支援する「平成19年度地方再生モデルプロジェクト」に高千穂町、日之影町、五ヶ瀬町の「西臼杵観光振興プロジェクト」が採択されました。

西臼杵観光振興プロジェクトでは、阿蘇地域との連携強化による広域的な観光振興を図り、観光客の増加と雇用創出を目指します。

【主な内容】

熊本空港、阿蘇地域と3町を結ぶ観光路線バスの運行

3町内を回るデマンド型乗合タクシーの運行

地域雇用創出支援事業（厚生労働省）で研修した感動案内人や郷土料理人を活用し、地域資源を活かしたモデルツアーの実施

編集後記

西臼杵で迎える初めての冬。今でも凍みるような寒さですが、本格的な寒さはこれからだそうです。西臼杵の冬は雪も多いと聞きます。雪といえばスキー。五ヶ瀬ハイランドスキー場が12月14日にオープンしました。五ヶ瀬町では雪を活かした地域づくりが行われています。以前は雪しかないと言われていたそうです。生活面でも大きな支障をきたしていたのではないのでしょうか。でも、見方を変えると南国宮崎に雪があるというのはそれだけで財産なのです。発想の大切さを思い知らされます。 博

* 西臼杵支庁の業務等について、ご意見、ご要望などありましたら下記までご連絡ください。

お問い合わせ先

宮崎県 西臼杵支庁 総務課
TEL 0982(72)2181 FAX 0982(72)3760
URL http://www.pref.miyazaki.lg.jp/contents/org/chiiki/shityoson/nishiusuki_shityo/index.html

100 古紙配合率100%、白色度82%を使用しています。

『高千穂ひのかげくり』1億円達成祝賀会

11月30日に、日之影町福祉館で同祝賀会が、管内のくり生産者や日之影町長を始めとする関係者約80名の参加の下、盛大に開催されました。

『高千穂ひのかげくり』は、349ha、291戸の生産者で栽培が行われており、長年かけて徹底された選果・選別の技術が高く評価され、岐阜県中津川など県外の老舗の菓子店から厚い信頼を得ており、市場取引価格は日本一とのこと。

今年は、夏期の高温や乾燥により収量は少なかったものの、価格は641円（前年比136%）

の高値で取引され6年ぶりに1億円を達成しました。祝賀会では、収穫ネット導入の苦労話や今後の品種選定などの話題で大変盛り上がりしました。



祝賀会の様子
(挨拶をされる日之影町の谷川鎮夫くり部会長)

五ヶ瀬ワインの平成19年産新酒発売

五ヶ瀬町桑野内の五ヶ瀬ワイナリーは、今年度産のぶどうを使った「ブラックオリンピア」を12月14日に発売しました。

ピンクがかかった淡いオレンジ色のワインは、爽やかで酸味と甘みのバランスがいいすっきりとした甘口白ワインです。

